交通案内

Access

DI STADIUM（美原公園陸上競技場）
栃木県大田原市美原 1-15-25

●JR 東北本線 (宇都宮線)
【西那須野駅】タクシーで 10 分
【那須塩原駅】タクシーで 20 分

●東北新幹線
【那須塩原駅】タクシーで 20 分

●東北自動車道
【矢板 I.C】車で 25 分
【西那須野塩原 I.C】車で 20 分

※10時から交通規制が始まりますので車でお越しの場合はお早めにご到着くださいますようお願いいたします。

無料送迎バスのご案内

●11 月 23 日 (大会当日) のみ運行

【行き】
・那須塩原駅（西口）
・西那須野駅（東口）
▶ 大会会場　7:00 ～ 9:00
※随時運行

【帰り】
・大会会場 ▶ 那須塩原駅（西口）
西那須野駅（東口）
12:00 ～ 15:00
※随時運行

大会についてのお問合せ先
大田原マラソン大会事務局
〒324-0047 栃木県大田原市美原3-2-62 栃木県立県北体育館内
TEL:0287-22-8017（平日 /9:00 ～17:00）

OHTAWARA

制限時間4H、自己への挑戦状！

大田原市制施行
70周年記念
第34回
大田原マラソン

THE 34th OHTAWARA MARATHON
THE 34th OHTAWARA MARATHON

2024.11.23 SAT 雨天決行

種目：マラソン（42.195km）/10km
（公財）日本陸上競技連盟公認コース

同 封 物 一 覧

1 大会プログラム
2 アスリートビブスセット
・アスリートビブス２枚【胸・背用】・安全ピン８個
・ランナーズチップ（以下「RC」）１個
3 参加案内
4 参加記念 T シャツ
5 参加賞【与一くんの十一味とうがらし】
6 観光パンフレット
7 各種チラシ

必ずお読みください

第34回大田原マラソン大会　参加のご案内

「第 34 回大田原マラソン大会」にお申込みいただき、誠にありがとうございます。この「参加のご案内」には、大会に関する大切な事項が記載されていますので、よくお読みいただいたうえで、ご参加くださいますようお願いいたします。

大会スケジュール

●開 催 日 **11月23日（土・祝）** 勤労感謝の日　**当日受付はありません**

●集合時間
マラソン、10kmの部ともスタート時刻の20分前までにアスリートビブス・RCを装着のうえ、DI STADIUM(美原公園陸上競技場)に集合してください。

●開会宣言　**9時45分**

●スタート
- **マラソンの部　10時00分**
- **10kmの部　10時40分**

※スタート時刻以降の出走は認めません。

●表彰式
- 10㎞の部/　**11時45分**

男女各1位～8位の方を表彰。
年代別男女上位3位までの入賞者には、賞状を後日送付いたします。
（年齢区分：24歳以下、25歳～29歳、以降同様に5歳刻み）

- マラソンの部/**13時30分**

男女各1位～10位の方を表彰。
年代別男女上位3位までの入賞者には、賞状を後日送付いたします。
（年齢区分：24歳以下、25歳～29歳、以降同様に5歳刻み）

競技規則

本大会は、(公財) 日本陸上競技連盟公認「大田原マラソンコース」42.195㎞及び10㎞をコースとし、2024年度日本陸上競技連盟競技規則並びに大会規則によって行います。※大会規則は、大会プログラムに記載の「競技注意事項」をご覧ください。

アスリートビブスとRC(ランナーズチップ)

- アスリートビブスセットの中にアスリートビブスとRCを同封しています。大会当日に、お忘れにならないようご注意ください。
- 当日、アスリートビブスとRCを紛失またはお忘れの場合には会場のサポートセンターをお尋ねください。
  手数料1,000円にて再発行いたします。
- アスリートビブスは胸と背部に見えるように装着してください。RCはアスリートビブスセットに同封の取扱説明書を参考に、シューズにしっかりと装着してください。
  RCがないと計測ができないため、記録証の発行もできません。
- **競技終了後にRCの回収を行います。**(当日出走されない方は、同封している返却用封筒にて必ず返却してください。)

記録とWEB記録証の発行

・計測は事前に送付したRCで行いますので、シューズにしっかりと装着してください。
・フィニッシュの順位は各選手ともグロスタイムにより判定します。
・WEB記録証にはグロスタイムの他、5kmごとの通過タイム及び、ネットタイムが表示されます。
・フィニッシュ後、スマートフォン等ですぐに記録を確認できます。
※希望者には紙の完走記録証を後日送付いたします(300円)

公認記録証の発行(有料)

(公財) 日本陸上競技連盟登録者で公認記録証が必要な方は、大会当日、申請書に必要事項 (陸連登録番号等)を記入し、手数料を添えて申請手続きを行ってください。
記録証は大会終了後送付いたします。
- 受付場所：県北体育館メインアリーナ
- 受付時間：7:00 ～ 15:00
- 申請手数料：500 円 (発送手数料込)

おもてなし広場

おもてなし広場では各種物販等を行っていますので、暖かい服装に着替えた後、是非お立ち寄りください。
（詳細は同封の「イベント一覧」参照）

更衣室 （6ページ参照）

県北体育館内に男女別に更衣室をご用意しています。また、県北体育館の既存の男女更衣室にはコインロッカー（**男:312台 女:312台**）が備え付けられています。(100円が必要ですが、使用後返却されます。)

男子…県北体育館サブアリーナ(1F)
女子…県北体育館武道場(2F)

荷物置き場・貴重品預かり

・荷物置き場
メインアリーナの一部又はメインアリーナ観客席をご利用ください。

・手荷物預かりサービス（場所：エントランス付近）(有料)
佐川急便による有料の手荷物預かりサービスです。
なお、手荷物の配送も受け付けていますので、配送をご希望の方はあわせてご利用ください。
※配送料金は佐川急便のホームページ等でご確認ください。

配送を希望する場合

段ボールの価格

LLサイズ
サイズ(mm)：(縦)420×(横)580×(高さ)400
単価(税込)：286円

Lサイズ
サイズ(mm)：(縦)320×(横)430×(高さ)250
単価(税込)：184円

Mサイズ
サイズ(mm)：(縦)260×(横)350×(高さ)190
単価(税込)：126円

Sサイズ
サイズ(mm)：(縦)200×(横)250×(高さ)150
単価(税込)：99円

受付時間・利用料金

7:00 ～ 15:00
／1 個 500 円

・袋1個の料金となります。
・貴重品のお預かりはできません。
（県北体育館内の貴重品預所をご利用ください。）
・利用される方は、アスリートビブスの提示をお願いいたします。

お問合せ先　佐川急便株式会社　那須営業所　TEL:0570-01-0733

- QRコード決済は国内主要の全ブランドに対応
- 海外のアリペイや銀聯Pay（ギンレイPay）なども利用可能

※QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です

・貴重品預所（場所：メインアリーナ）（無料）

貴重品預けの流れ（貴重品のみお預かりします）

①「貴重品袋配付所」で貴重品袋（ビニール袋）を受け取る。
②ビニール袋の中に貴重品を入れ、中身が出ないよう袋の口を持ち手で結ぶ。
③荷札記載所で荷札に氏名とアスリートビブス番号を記入し、持ち手部分に荷札を括り付ける。
④該当するアスリートビブス区分（下 1 桁）の受付に貴重品を預ける。
⑤スマートフォンなどの精密機器については、お預かりすることもできますが、破損や故障等について主催者は一切責任を負いませんのでご了承ください。

※貴重品返却
受け取りの際は、預けた時と同じ受付ブースでアスリートビブスをご提示ください。貴重品の荷札の番号を照合して返却いたします。

◎ 貴重品、手荷物の管理には十分にご注意ください。県北体育館内は、スタッフが巡回をしていますが、万一、紛失等があった場合には責任を負いませんので、貴重品は必ず貴重品預所へ預けてください。

注意事項

◎ 保険証（コピー可）を必ずご持参ください。
◎ 出場にあたって身体に異常が生じた場合は、救護係の指示に従ってください。
◎ 主催者は、事故等の際、応急処置を除き責任を負いませんので、十分注意してご参加ください。
「スタート前のチェックリスト」を必ずご確認ください。
◎ 駐車場に限りがあるため、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。
※最寄りの駅から無料の送迎バスを運行いたします。
◎ 主催者の責によらない中止の場合の参加料の返金はいたしません。
◎ 仮装して走ることはできません。

マラソン・10kmコース　スタート前チェックリスト

参考：(公財) 日本陸上競技連盟医事委員会

安全にレースを運ぶために、レース当日の体調をスタート前にチェックしましょう。
下記項目(1～8)の中で、1つでもあてはまる項目があれば、レース参加を中止するか、慎重にレースに臨んでください。

□1. 熱がある、熱感がある。
□2. 疲労感が残っている。
□3. 昨夜の睡眠が十分にとれなかった。
□4. レース前の食事や水分をきちんと摂れなかった。
□5. かぜ症状（微熱、頭痛、のどの痛み、咳、鼻水）がある。
□6. 胸や背中の不快感や痛みがある。動悸・息切れがある。
□7. 腹痛、下痢がある。吐き気がある。
□8. レース運びの見通しがたっていない。

アスリートビブスを受け取ったら、血液型、緊急時の連絡先（電話番号）をアスリートビブスの裏面に書いておきましょう。

レース中の注意事項

レース中は水分補給を心がけましょう。
体調に異常を感じたら、早めにレースをやめる勇気を持ちましょう。
ラストスパートは急激に心臓に負担がかかる危険な走り方ですので、余裕を持ってフィニッシュしましょう。

給水所

スペシャル給水ポイント

スペシャル給水（ランナーから大会当日にお預かりしたスペシャルドリンク）は、コース上の7ヶ所の給水所に設置しています。
スペシャル給水：8.6km、12.9km、17.7km、20.4km、26.5km、31.5km、35.4km

●ドリンク配置一覧表

机番号	区分
S	招待・優待選手
1	アスリートビブスの下１ケタの数字が「1」
2	アスリートビブスの下１ケタの数字が「2」
3	アスリートビブスの下１ケタの数字が「3」
4	アスリートビブスの下１ケタの数字が「4」
5	アスリートビブスの下１ケタの数字が「5」

机番号	区分
6	アスリートビブスの下１ケタの数字が「6」
7	アスリートビブスの下１ケタの数字が「7」
8	アスリートビブスの下１ケタの数字が「8」
9	アスリートビブスの下１ケタの数字が「9」
0	アスリートビブスの下１ケタの数字が「0」

各スペシャル給水ポイントにおいて、上記のとおり各テーブルにドリンクが配置されます。
アスリートビブス番号を確認いただき、ご自分のドリンクがどの机番号にあるかを把握し､スムーズな給水に心掛けましょう。

受付の様子

大会当日の7:00～9:00に受付

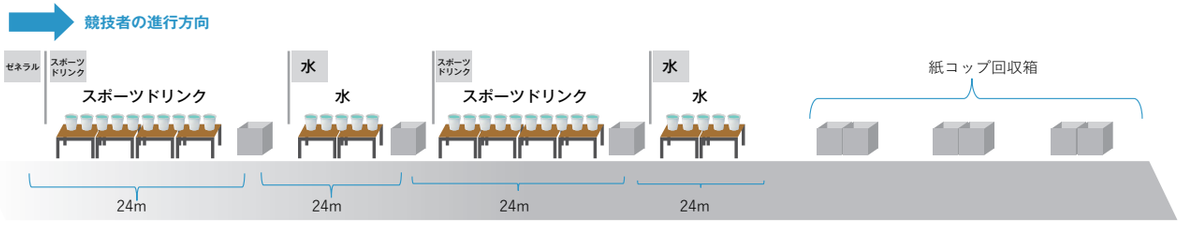
設置場所の様子

各テーブルには写真のとおり机番号が掲示されております。

ゼネラル給水ポイント

ゼネラル給水（スポーツドリンク･水）はコース上の8ヶ所に設置しています。
設置場所はスペシャル給水ポイントの先に設置してありますので、スペシャルドリンクで給水ができなかった場合でも、慌てずにゼネラル給水で水分を補給してください。

ゼネラル給水：
6.1㎞、10.7㎞、13.5㎞、18.2㎞、21.8㎞、27.7㎞、32.3㎞、38.8㎞



※6.1km、10.7km地点については、各ブロックのテーブルを1台ずつ増設します。

給水用スポンジポイント

スポンジはコース上の2ヶ所に設置しています。
スポンジ：15.7km、34.4ｋｍ

スペシャルドリンクについて

スペシャルドリンクの受付は、大会当日の7:00～9:00です。
スペシャルドリンクには、**自分のアスリートビブスの番号を必ず表示**してください。
近年、お預かりするボトルの本数が増加し、取り違えによるトラブルが発生していますので、**ボトルの取り間違いにご注意ください。**
ボトルを目立たせるための装飾が大きくなりがちですが、ボトルは**必ず自立するようにしてください。**
また、ボトル容器及び装飾は環境に配慮したものを選びましょう。なお、**以下のものは受付できません**のでご注意ください。

受付できないもの

①アスリートビブス番号の無いもの　②1給水ポイントにつき２個以上の設置
③生もの（バナナ等）　④容器が缶・ビン類やパウチ容器の飲料やゼリー単体のもの
※詳しくは下記の図をご参照ください。

容器について

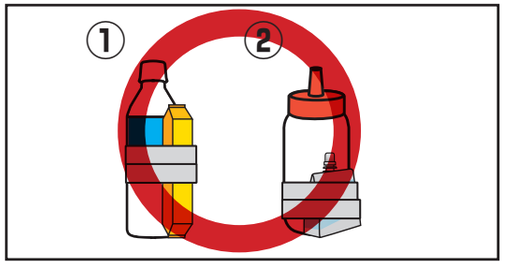
お預かりしたボトルは返却いたしません。
回収したボトルは全て廃棄しますのでご了承ください。

受付可能なもの
①ペットボトル　②プラスチック
③ポリ製の容器

受付ができないもの
①・②カン　③ビン
④パウチ容器(飲料・ゼリー)単体

ドリンクボトルへの補助食品の括りつけについて

原則、ドリンクボトルのみの受付としますが、**自立することを条件にドリンクボトルへの補助食品(生ものを除く)の括りつけを受付可能**とします。(下図参照)
ただし、**受付時に自立しないと判断した場合**は**括りつけたものを外していただきます。**
ご対応いただけない場合は、**お預かりできません**のでご了承ください。



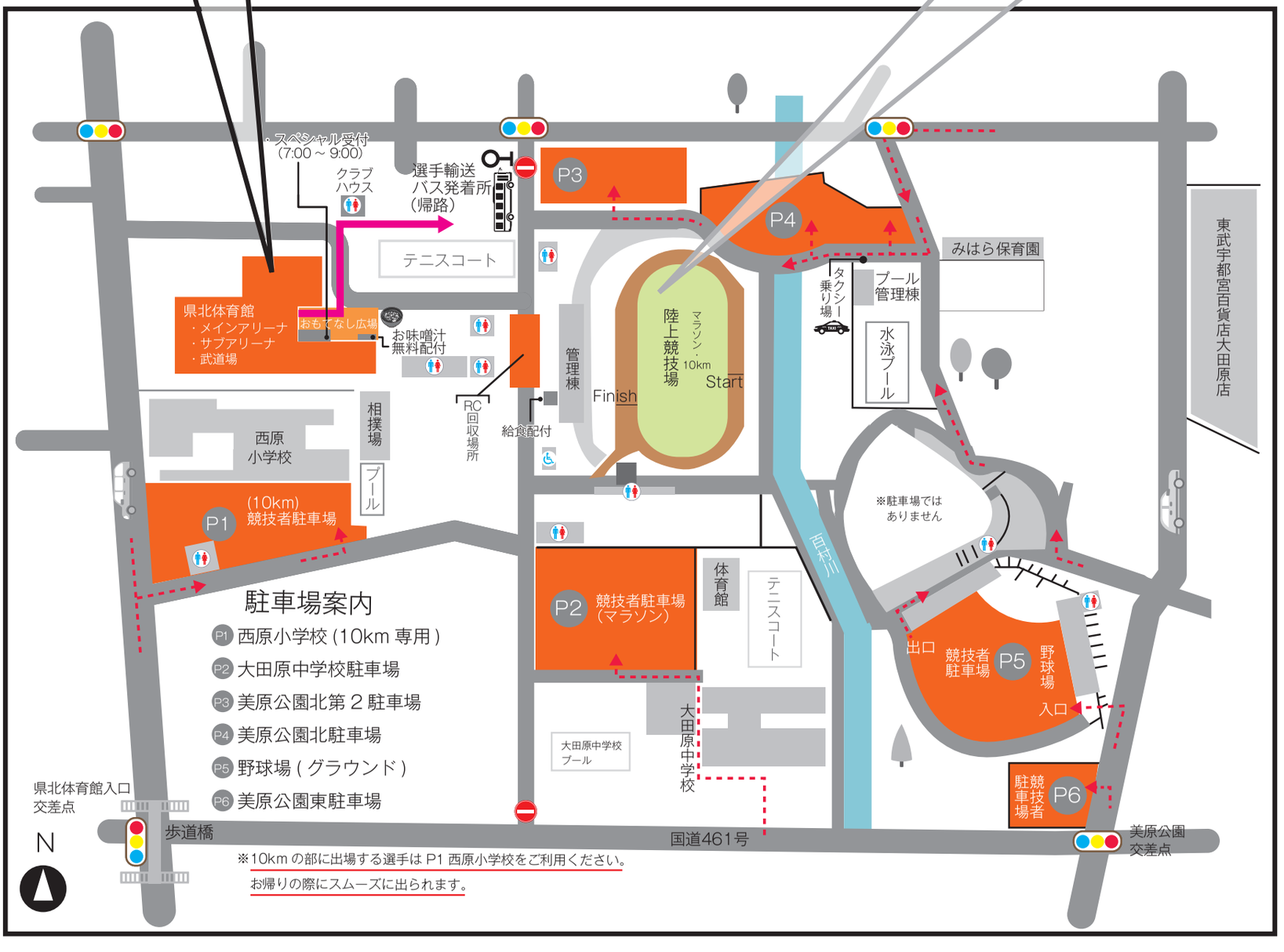
受付可能なもの
①ボトル+スティックバー等
②ボトル+パウチ容器
※必ず自立すること

受付ができないもの
①ボトル+生もの(バナナ等)
②袋等に入れ、中身が見えないもの
③自立しないもの

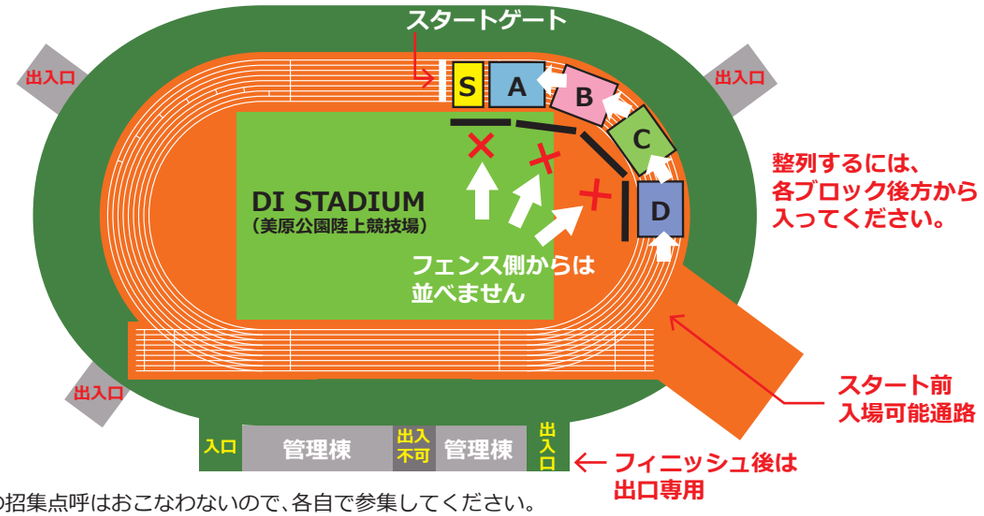
会場案内

※会場周辺の駐車場は混雑が予想されますので時間に余裕を持ってお越しください。

栃木県立県北体育館案内



スタートブロックの並び方



競技者の招集点呼はおこなわないので、各自で参集してください。

（マラソンの部）

・陸上競技場トラックのバックストレートの出発係が指示する位置に9時40分（発走20分前）までに自主的に集合してください。

・スタートラインの整列順は、前列からＳブロック（招待選手・優待選手）、Ａ～Ｄ（競技者のエントリー時の申告タイム順）とし、男女の区別は行いません。

（10㎞の部）

・陸上競技場トラックのバックストレートの出発係が指示する位置に10時20分（発走20分前）までに自主的に集合してください。

・スタートラインの整列順は、前列からＡ～Ｃ（競技者のエントリー時の申告タイム順）とし、男女の区別は行いません。

●アスリートビブス記載の指定ブロック（Ｓ・Ａ～Ｄ）

・エントリー時の申告タイムを基準にスタートブロックを割り振っています。**アスリートビブスに印字された頭文字のアルファベットがご自身のスタートブロックになります。安全なスタートのために、マナーを守り指定されたブロックへの整列**をお願いいたします。

スタートブロック

（共通事項）

・整列順は、係員が指示するブロック別掲示板に従い、自主的に集合してください。
・整列する場合は、列の横からは入れません。各ブロックの後方から入ってください。
・シューズにＲＣ（ランナーズチップ）がしっかりと装着されているか再確認してください。
・招集時間内の整列に間に合わなかった競技者は、申告タイムに関わらず、最後尾からのスタートとなります。
・号砲時刻にスタート地点に整列していない方は出走することはできません。

走行上の注意

・走者の走行区分は、大会ホームページのコース紹介動画でご確認ください。（P8参照）
（全面走行、片面走行、片側一車線走行の区分があります。）

・交通信号が赤であっても走行に差し支えありません。
走路の取り方は自由ですが、コースの右、左折箇所においては競技役員の指示に従った走路をとってください。

・コースの沿道に交通事故、火災等非常事態が発生した場合でも、レースは中断しませんが、最寄りの警察官・競技役員の指示に従って走行を続けてください。
ただし、走路が緊急車両の動線になる場合には、走行を止めることがありますので指示にしたがってください。

コース案内

関門場所及び閉鎖時刻

マラソンの部

① 15.6km地点…11時30分/スタート後1時間30分
② 20.1km地点…11時55分/スタート後1時間55分
③ 26.3km地点…12時29分/スタート後2時間29分
④ 35.7km地点…13時22分/スタート後3時間22分
⑤ 40.5km地点…13時50分/スタート後3時間50分

10kmの部

★3km地点…10時58分/スタート後18分
※60分をもって打切りとします。

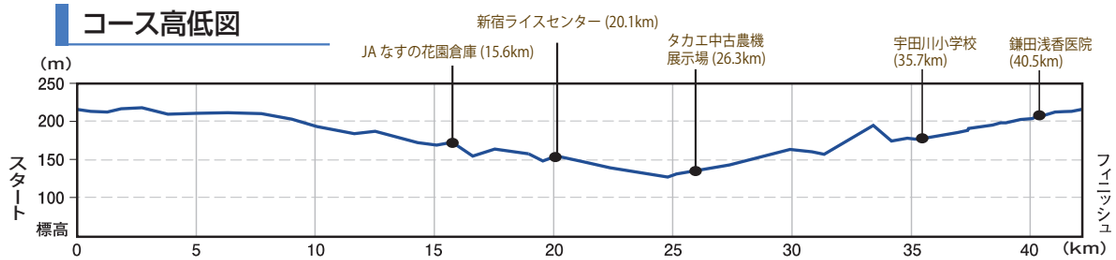
関門の閉鎖時刻以内に通過できなかった競技者の競技継続は一切認められません。
また関門通過の見込みがないと審判員が判断した競技者は収容される場合があります。

大会ホームページでコース紹介動画を公開しています。

救護所

陸上競技場管理棟、各関門ポイントに設置しています。

コース高低図



制 作 協 力

宇都宮市の文星芸術大学にご協力いただき、今大会の参加記念Tシャツ、
大会ロゴのデザインを大学生に制作していただきました。

参加記念Tシャツ制作

伊藤 沙綺さん

大田原の特産物や建築物、歴史人物などをイメージして制作しました。「市制施行70周年記念」とうことで、大田原に詳しい人だけではなく、大田原を知らない人にも楽しんで見ていただけるようなデザインを心掛けました。このTシャツを着た人の気持ちを盛り上げることはもちろんですが、マラソンを通して多くの人に大田原の魅力も伝えられれば幸いです。

大会ロゴ制作

OHTAWARA MARATHON

ZHANG YANNUO さん

昨年の秋、大田原マラソンを見に行かせていただき、同じ目標に向かって懸命に走るランナーたちにとても感動しました。大会全体の雰囲気も最高でした。その時に見ごろを迎えていたイチョウの葉と、大田原の「大」をイメージしたロゴを制作しました。イチョウはランナーを表し、茎の横線はフィニッシュテープを表しています。また、イチョウの葉脈はトラックを表し、滑らかなラインはマラソンのスピード感を表現しています。ロゴをデザインする過程で、得るものが多く、とても有意義でした。このロゴが採用されたことをとても光栄に思うし、うれしく思っています！これからもマラソンの精神を学び、夢に向かって挑戦していきたいと思います！

大会ポスターに使用されている題字および大会公式ホームページ内題字、スタッフ小物入ランドリーバッグについては、
栃木県立大田原女子高等学校書道部に依頼し、書き上げていただいたものです。

ポスター題字

「第34回
大田原マラソン大会」

大田原女子高等学校書道部３年
室井 捺希さん

「制限時間4時間、
自己への挑戦状！」

大田原女子高等学校書道部３年
平石 歩楓さん

ホームページ 題字、スタッフ小物入ランドリーバッグ

「 OHTAWARA
MARATHON 」

大田原女子高等学校書道部３年
郡司 明純さん

大会オリジナル　**十一味とうがらし ※アスリートビブスセットと一緒に封入**

那須与一は、源平合戦において波に揺れる扇の的を見事に一矢必中で射抜き、源氏の勝利に大きく貢献しました。与一のふるさと大田原は、半世紀以上にわたって唐辛子の栽培が続く特産地です。「与一くんの十一味とうがらし」は、この地の伝統技法で栽培された唐辛子をベースに4種類の唐辛子と7種類の厳選薬味の全11種類をブレンドした、大会オリジナルの十一味とうがらしです。（吉岡食品工業株式会社協賛）

WEB完走証や大会の記録速報をご覧いただけます

ランナーズアップデート

ナンバーカードまたは氏名を入力し検索することで、大会当日の地点通過タイム（マラソンの部は 5 kmごとおよび中間点）やフィニッシュタイムを速報でご覧いただけます。ナンバーや氏名が分かっていれば、ご家族やお友達の記録も確認でき大変便利です。

ランフォト

大会終了後１週間程度で、RUNNET の MY ページより記録証ページにログインし、アップされた参加者自身の写真を選んで記録証を作成、プリントアウトも可能です。写真のみのダウンロードもできます。

大田原マラソンはMCC参加大会です

MCC Marathon Challenge Cup

MCC(マラソンチャレンジカップ)は、「フルマラソンに挑戦するすべてのランナー」を応援するプロジェクトです(主催:一般財団　法人アールビーズスポーツ財団)。
参加大会を完走された方には以下の特典があります。

「次のランナー」に“特別記録証”を発行します

■男子サブ3、女子サブ3.5達成者に「MCC 特別記録証」を発行。
■初フルマラソン完走者に「初フルマラソン完走証」を発行。
■自己ベスト、年間自己ベスト達成者に「自己ベスト記録証」を発行。

MCCの詳細はWebをご覧ください　マラソンチャレンジカップ　検索
https://www.marathon-cc.com/

SDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

大田原マラソンのSDGsの取組みは、よりクリーンで、より安全で、よりインクルーシブな社会の実現を目指します。

大田原マラソンは、ランナーはもとより、運営に協力していただいている多くの皆さまや企業、団体の協力を得ながら、持続可能な開発目標（SDGs）の達成にスポーツで貢献していきます。スポーツの持つ、人々を集める力や人々を巻き込む力を使って、SDGsの認知度向上、ひいては、社会におけるスポーツの価値のさらなる向上に取り組みます。その挑戦の一部をご紹介します。

パートナーシップで目標を達成

走る人、支える人、応援する人、みんなが主役となり、活躍できる場を創出します。

ボランティアの活動機会の提供

大会を通した生きがい、働きがいや地域貢献の場を創出します。

環境に配慮した大会運営

日産プリンス栃木販売株式会社様のご協力により、ランナーの先導車両などの大会運営車両に電気自動車を使用するなど、二酸化炭素排出量の削減による環境負荷の低減を図るとともに、多くの出場ランナーに負担をかけることなく、安全な大会運営を実現します。

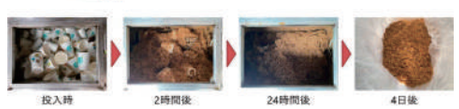
大田原産木材を使った、折り返し地点のモニュメント制作

老朽化していた折り返し地点のカラーコーンを、【大田原市制施行70周年記念】を機に大田原産木材を使用したモニュメントに新調しました。これにより、森林環境への貢献、大田原産木材の利用・普及啓発を推進します。

ランナーの皆さんには、折り返し地点のこのモニュメントを超えることを1つの目標として、その先の完走を目指してもらえればと思います。

各種制作物に係る環境負荷の低減

株式会社テクノスタット工業様のご協力により、ランナーの給水用紙コップに環境配慮素材（生分解性プラスチック「BioPBS™」）を使用します。

また、スタッフ・ボランティアウェア及びキャップは年号表記のないデザインを採用し、リユースできるようにしています。

食品残渣発酵分解装置による堆肥化の様子